

報道資料

令和5年1月24日(火)

福祉医療部 医療政策局 地域医療連携課 担当:馬場・野坂
電話:0742-27-8653(ダイヤルイン)内線:3110、3111

新型コロナウイルス感染症の院内感染事案（クラスター事案）の発生について （大和高田市立病院第2報（最終報））

大和高田市立病院において、これまでに入院患者10名、職員15名計25名の感染が判明しました。感染状況から、入院病棟Aおよび入院病棟Bにおいて院内感染（クラスター）が発生したと考えられます。

これを受け、当該医療機関では病棟の職員及び入院患者に健康観察を行ってきましたが、健康観察期間が終了し、新たな感染者の発生は確認されていないことから、院内感染事案は終結し、本日（1月24日）から大和高田市立病院はすべての病院機能を再開します。

感染拡大の原因は、感染者の早期発見および感染防御策の徹底が不十分であったことと推定しています。

当該医療機関では改めて職員の感染防御策の徹底（手指消毒、マスク着用、PPE（個人用防護具）着用）および職員・患者への健康管理の徹底を行うなどの再発防止策を講じたところです。

1 発生場所

大和高田市立病院（所在地 大和高田市磯野北町1-1）

2 感染者の概要（合計25名）

- ・経緯:入院病棟A 12月31日に1例の感染が判明。濃厚接触者等の検査結果から16例の感染を確認。
入院病棟B 1月4日に1例の感染が判明。濃厚接触者等の検査結果から7例の感染を確認。

・感染者内訳:入院患者10名、職員15名

20代7名、30代2名、40代1名、50代5名、60代1名、70代4名、80代2名、90代3名

	入院病棟A	入院病棟B
入院患者	6名	4名
医師	1名	—
看護師	9名	4名
看護助手	1名	—
合計	17名	8名

※第1報（1月13日）以降、入院患者1名、職員1名の感染が判明しています。

3 県の対応

- ・入院患者の健康観察の徹底と発熱等患者発見時の早期検査実施を指示
- ・職員の日常生活を含めての感染対策の徹底を指示

4 病院の対応（1月24日0時時点）

- ・関係箇所の消毒実施
- ・入院病棟Aの新規入院の受入を休止（1月5日～1月19日）
- ・入院病棟Bの新規入院の受入を休止（1月12日～1月23日）

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。